

「蔵王緑の騎士団」入団式・春の森林パトロールに参加しました

令和4年5月29日(日)、蔵王緑の騎士団入団式・春の森林パトロールに参加しました。

「蔵王緑の騎士団」は、「蔵王地区における森林環境の保全と次代を担う子供たちへの環境教育及び森林とのふれあいの推進を図ること」を目的として、平成17年(2005年)5月30日に設立された森林ボランティア団体で、「森林パトロール活動による動植物の保護及び入山マナーの指導」、「蔵王地区のフィールドを活用した環境教育の実践・指導」等の活動に取り組まれています。

また、騎士団は、国有林を森林環境教育の推進を目的とした森林教室、体験活動等へのフィールドとして活用する「遊々の森」の制度を利用して、平成18年2月22日に「蔵王緑の騎士団の森」を設定し、主体的な活動の幅を広げています。

当日は、晴天に恵まれ、集合場所の蔵王ロープウェイ蔵王山麓駅で、新入団員3名を迎えて入団式が行われ、山形森林管理署長から森林ボランティア活動登録証等を交付しました。引き続き、春期の森林パトロール活動として、約15人のメンバーが参加して、鴨の谷地沼周辺で清掃活動を行いました。投棄されたゴミもほぼなく、永年にわたる普及啓発活動の成果が感じられたほか、休憩中にはカモシカが顔を見せる一幕もありました。

今後とも、このような活動に感謝しつつ、国有林を活用して森林ボランティア活動を推進する団体との連携を深めていく考えです。

